

神奈川

平穏な生活守る 活躍評価

佐武隆一(さとうりゅういち)

警部補
平成24年3月に警部補に昇任。9年3月以降は藤沢署片瀬山駐在所に駐在し、配属当初から愛犬を連れてパトロールするなど地域安全活動に貢献。老人会で特殊詐欺の注意を呼びかけるなど防犯指導にも尽力した。

武田信一(たけだ・しんいち)

警部補
平成10年4月に警部補に昇任。25年9月から、違法風俗営業などを取り締まる経済保安係として勤務。トラブルを繰り返す男性と不安に思う近隣住民の間に入って問題を解決し、住民から大いに感謝された。

山下孝善(やました・たかよし)

警部補
平成11年9月に警部補に昇任。捜査力の維持・向上のため、勉強会「山下塾」を開き、若手警察官の育成に尽力。捜査1課時代には、広域の連続強盗事件で、不審車両を発見するなど事件解決に大いに貢献した。

「県民の警察官」に3氏



選考委員らによる活発な討議が行われた「県民の警察官」の最終選考会 =27日、横浜市中区のホテル横浜ガーデン

県民の安全と平穏な生活を守るために日々現場で活躍する警察官を顕彰する平成28年度の「第54回県民の警察官」(産経新聞社主催)の最終選考会が27日、横浜市中区のホテル横浜ガーデンで行われた。

厳正な審査の結果、藤沢署地域2課片瀬山駐在所の佐武隆一警部補(49)▽川崎臨港署信一警部補(57)▽津久井署刑事課強行盗犯係の山下孝善警部補(58)ーの3氏が選ばれた。選考会では、現場からの推薦を受けて最終選考に残った5人の中から3人を選考。冒頭で花家憲也・県警監察官室長は「今年で54回目と名誉あ

りた」。選考会では、現場からの推薦を受けて最終選考に残った5人の中から3人を選考。冒頭で花家憲也・県警監察官室長は「今年で54回目と名誉ある」とより、第一線で勤務する警察官の大変な労みになつていただきたい」とあいさつした。

続けて、同室の担当者が5人の履歴やこれまでの実績、エピソードなどを紹介。審査では、出席した選考委員から「5人それぞれに素晴らしい、選ぶのに苦労する」「今は色々な部署や、40代の方などの推薦もあり、現場のモチベーション向上になつて良いと思った」といった意見が次々と出され、話し合いは熱を帯びた。

最後に選考委員長を務める横浜キワニスクラブの栗飯原吉伸会長が「選出された3人の方には、引き続き励んでいただきたい。選に漏れた方もごく僅差のレベルで、次の機会に候補に挙がるよう、職務に従事していただきたい」と述べ、今年の受章者3氏が決定した。

表彰式の観覧希望者を募集

「第54回県民の警察官」の表彰式は6月7日午後1時から県立音楽堂(横浜市西区紅葉ヶ丘)で行われ、終了後は県警察隊によるコンサートも開催。入場無料。申し込みは往復はがきに「県民の警察官表彰式観覧希望」と明記し、住所、氏名、電話番号、人数(枚数で2人まで)を記入し、〒231-0015 横浜市中区尾上町6の87の3、産経新聞社横浜総局「県民の警察官表彰式」事務局へ。5月15日消印有効。応募者多数の場合は抽選。問い合わせは045-681-0456。

横浜総局
〒231-0015
横浜市中区尾上町
6-87-3
☎ 045-681-0921(代)
FAX 045-224-6856
yokohama@sankei.co.jp
広告 03-3275-8662
購読申し込み 0120-70-3034
配達・集金 0120-34-4646
紙面・記事 0570-046460
Web
<http://www.sankei.com/region/region.html>

あすのこよみ

(29日)
旧3月23日
《先勝》



月齢	21.7
日出	4:52
日入	18:26
月出	-
月入	10:08
満潮	8:09 (22:46)
干潮	2:53 (15:15)
小潮	(東京)

主催 産経新聞社

後援 神奈川県、横浜市、川崎市など県内の各自治体、フジテレビジョン、ニッポン放送、サンケイリビング新聞社、フジサンケイビジネスアイ、彫刻の森芸術文化財団、神奈川県産経会
協賛 横浜キワニスクラブ、コカ・コーラライーストジャパン、横浜トヨペット、相鉄ホールディングス、崎陽軒、濱田園、あり（順不同）

【選考委員】栗飯原吉伸(横浜キワニスクラブ会長) ▽押部修一(神奈川県くらし安全交通課長) ▽中島泰雄(横浜市道路局長) ▽石川正嗣(川崎市市民文化局市民生活部長) ▽柿野真美(コカ・コーラライーストジャパン広報部担当課長) ▽細井英久(サンケイリビング新聞社横浜本部長) ▽新井好典(産経新聞社横浜総局長)

(敬称略)